「誉牧野」は農民側の勝利

「本別製材土地」問題は急転和解へ

三町での訴訟その後

原告は室蘭市の日本企業観光株式会社（山下光男社長）で代理人を結んで、内金三千万円を岩谷武夫弁護士、被告は足寄、陸別の両町の農民三十八名で代理人は帯広市の松浦慶雄弁護士による「土地売買契約存在確認請求事件」で、釧路地方裁判所帯広支部で五年がかりの公判がつづけられて昨年二月二十五日に「原告の請求は、いずれも却下する」として全面的に農民側の勝訴判決となりました。

しかしこれを不服とした原告側は札幌高等裁判所へ控訴して争っていましたが、この六月三十日に原判決どおりに農民側の勝利となりました。

この事件は田中内閣当時の日本列島改造論に便乗した土地ブームがもたらした形で、四十八年に大誉地の旧誉牧野八〇〇㌶に目をつけた多くの土地ブローカーが入り込んだもので、足寄と陸別の農民五十名の共同牧野だったので組合として処分することを決めたものの、イザ日本企業観光と売買契約となったときに道上太郎、鈴木益男氏らの十二戸分が抜けたためにややこしくなつたものです。

業者としては四十八年二月二十一日に薫別の鈴木定一氏ら三十八名と一戸あたり三百六十万円で売買契約は苫小牧市の内金三千万円を支払い残金は同年四月三十日に支払うことにしましたが、期日までに残金が支払われないので、三十八名側では同年八月三十一日までに残代金を支払わなければ売買契約を解除すると通告したところ、業者の方で売買契約確認の訴訟をおこし、一千七百万円を供託して三十八戸分の土地を仮処分で押えたうえ三千万円の内金を返せということになつたものです。

なにしろ共同牧野だったために五十名が五十分の一づつの持ち分権をもつだけで各人の土地は特定されていないので、道上氏らの十二戸分もなんとかまとめて甘さがあったようで、十二戸の分はすでに釧路市の桑商事の手に渡っていて、こうした地域内の不統一が裁判沙汰にもつれ込んだものともいえそうです。

札幌高裁での控訴審でも帯広での原判決同様の結果との見通しとなったので、そうした判決をうけたので会社の体面にかかわるとして原告側が折れて一、本件訴訟は放棄する二、土地の仮処分は取り下げる三、両者の間に他になにらの債権、債務のないことを確認する（手付金、内金の三千万円は農民側の損害分として返還を求めない）四、訴訟費用は一、二審とも各自の負担とする

との条項によって和解となつたもので、農民側にすれば六年がかりのテマヒマはかかったものの三千万円の札幌市の安久津武人弁護士ノシがついて土地が返されたことになりました。

◇　◇

一方、本別町が買収した本別製材工場用地をめぐって、町が公共用地として取得するので売買にあたり免税との約束だったのに、結果として税金がかかってきたので、話しが違うとして同工場清算人の舘崎武氏が浦慶雄弁護士を代理人として町を相手に「所有権移転登記取消し請求」の民事訴訟をおこしたのに対して町が帯広市の松浦慶雄弁護士を代理人として応訴するとともに、前町長の水元孝夫氏が同弁護士を代理人として野崎氏を相手取り「名誉毀損にともなう謝罪広告請求事件」をおこせば、こんどは野崎氏が水元氏を「ぶ告罪」で告訴するという〝泥沼〟状態となっていました。

それでも本年三月三日に釧路地裁帯広支部の法廷で野崎氏本人の証人尋問に入り、本別製材工用地売買の〝序の口〟の部分の証言があって、次回は六月二十三日と七月十四日となっていましたが、その六月二十三日には突然裁判所側から和解の勧告があって、双方ともこれに応じたので、この十四日から急転直下裁判官が仲に入って和解の話し合いとなります。

これは五月の町長選挙で当選した水元氏が落選したことも加って、裁判所側ではこの機会に長期裁判の遠まわりをさけて単刀直入に双方の話し合いで解決できるものと判断したものとみられます。

建設工事すすむ　陸別

ー陸中新築は分割発注ー

陸別町議会の六月定例会は六月二十六、七の両日にわたってひらき、陸別中学校の統合校舎建築工事については

▲主体工事
三九、一〇〇万円　小島
三共後藤、高倉、佐藤
建設共同企業体　代表
小島建設

▲暖房衛生給排水設備工事
一一、七〇〇万円　フジ暖房、王勝設備共同企業体　代表フジ暖房

▲電気設備工事その一
四、一八〇万円　陸別電気共同企業体　代表岡田電気工業（札幌）

▲同　その二
二、八五〇万円　松下電器産業道機械営業所

など分割発注による請負契約を議決し、工事がすすめられています。

千春イン足寄

8・8コンサート

昨年の八月八日に札幌の北海道厚生年金会館大ホールで初のコンサートをひらいた松山千春は、本道、本州、九州、四国、沖縄までひとまわりしてきた一年目のきたる八月八日に、足寄町の里見ガ丘公園で野外コンサートをひらくことになりました。

当日は正午開場、午後一時開演、午後三時半ごろ終演の予定です。

はじめは出身地でもあり無料解放で公演のハラづもりでしたが、夏休み中なので全道はもとより本州からもファンが押し寄せるおそれがあるので、交通機関の制約や舞台効果を考えて五千名程度に押えるために、入場料二千円のチケット持参者に限定したものです。

会場を野外に設営する方が費用がかかり、夜間より昼間の方が照明に技術が必要で、これだけ大規模な会場に効果をあげるマイク設備は東京にしかないそうで、さらに千春のバック一流演奏陣がつきます。

チケットは足寄町商工会、松崎印刷所、大沢洋服店、カトレア、ミネデンキなど

職員採用
男子三名
女子三名
一、職種　教育公務員、弘済会、共済業務担当
一、給与　七万円～九万円十諸手当賞与年二回
一、年令　25才～60才（高卒程度）
一、その他　健康保険、厚生年金保険完備、土曜、日曜、祝祭日休み
履歴書送付下さい。詳細についてはあらためてご連絡致します。
足寄町中央三区
協栄生命足寄営業所

完全週休2日制
足寄新名所！
楽しい銘石湯でおつぐろぎ下さい
大、小宴会、各祝賀会に
グリーンパーク
ドライブイン・大駐車場完備！
足寄町里見ガ丘公園　T五ー三一七五

新量 表替 中古量 フスマ張替
敷物一式
クロス施工
小林量店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T五ー二四二八

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野　復興
足寄町駅通り　T五ー二五一二

霊きゅう車　葬儀仏具一式　花輪　生花
㊐自動車　新津はなや
足寄町西三区　T五ー二六二六

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と保養の
芽登温泉
足寄町芽登　T⑥二三四二

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　T五ー二二五一番

技術に生きる！
テレビ　ラジオ　レコード　ステレオ
ーあらゆる電気器具ー
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り　T5-2642

車検、焼付、塗装はローンでどうぞ
最新の設備と優秀な技術で早く確実なサービス
軽から大型まで　全車種指定車検場
車検・焼付塗装・ザーレンオイル
有限会社
ムトウ自動車工業
足寄町中島一区　T五ー二五七八

夏物衣料を各産地から
沢山仕入れてきました
ただいま陳列を完了しまして
皆様の御用命をお待ちしております
是非御来店下さい
株式会社
前田呉服店
足寄町駅前商店街　T五ー二〇二二

ピアノ科、エレクトーン科、保母養成科、声学科
川岸音学院　院長　川岸新一
講師　斎藤九三子　井出真希子
陸別教室　若葉町　T　二三七九
足寄教室　込山デンキ内　T⑥二一一二
本別教室　井出建設内　T②二一一五
上士幌教室　家常商店内　T②二〇六五
足寄自宅　北五区　T⑥二八〇九

住宅産業に奉仕する店
新築改築のときはご相談下さい
家具　建材　サッシ　住宅設備機械
有限会社
桜井家具建具店
足寄町本通り南三ー目　T五ー二三六二
アコーデオンカーテン　サッシ網戸
各種ご注文承ります
注文建具　注文サッシ　製作部
足寄町西五区　T五ー三三一五

○造林用刈払機
ガスデン　ロビン　日立　イリノ
○造林用チエンソー
スチール　マツカラー　ハクスバーナー　共立
○林業用刃物
長運斉益光　北の神の鎌　ヒツナタ一式
○電動工具
マキタ　日立　リョービ東和
目下景品大特売中
機械の修理は誠実本位の当社へ
林業機械
造林用具
電動工具
有限会社
鈴木鋸刃物店
本社　足寄町大通り　T五ー二三七
営業所本別町南二丁目T二ー四九ー三